
体育実技A(バスケットボール) 1 単位(春学期)

体育実技A(バスケットボール) 1 単位(秋学期)

春学期・秋学期: 水1/水2/水3

森田 重貴

授業の目的:

バスケットボールの基本技術であるシュートを中心にパスやドリブルといったボール操作技術の向上を目指す。諸々の課題に取り組み、チームスポーツにおけるゲーム技術も身につける。初心者から経験者まであらゆるレベルの学生の履修を認めるが、主として体育の授業以外ではバスケットボールに取り組んだことのない学生を念頭においた授業内容となっている。

授業の計画:

- 1 ボールハンドリング、パス、ドリブル、シュート等の基本練習 (その1) (オフェンスファンダメンタル)
- 2 ボールハンドリング、パス、ドリブル、シュート等の基本練習 (その2) (オフェンスファンダメンタル2)
- 3 アウトナンバープレー (2:1)
- 4 アウトナンバープレー (3:2)
- 5 アウトナンバープレー (4:3)
- 6 ハーフコートオフェンス (2:2)
- 7 ハーフコートオフェンス (3:3)
- 8 ハーフコートオフェンス (4:4)
- 9 トランジションオフェンス (その1)
- 10 トランジションオフェンス (その2)
- 11 ゲーム実践
- 12 ゲーム実践
- 13 ゲーム実践
- 14 ゲーム実践
- 15 ゲーム実践

成績評価方法:

出席 (60%)、技術 (実技試験: 10%)、態度 (関心、意欲、コミュニケーション、マナー: 15%)、理解 (トレーニング方法、戦術、ルール: 15%) を点数化しその合計点で評価する。各項目の具体的な内容については科目ガイダンス時に説明する。

実施場所:

日吉記念館

担当教員から履修者へのコメント:

- ・受講希望者は、科目ガイダンスに出席し、授業方針を理解・納得したうえで履修すること。尚、秋学期分の説明も春学期ガイダンス時に行う(同一内容)。
- ・経験者の履修も認めるが、初心者配慮してプレーすること。
- ・男女共修。ボールは一般男子用(7号サイズ)を使用する。